

都筑区自立支援協議会

こども支援部会

令和4年度 代表者会議



こども支援部会 目的

障害児に関わる多分野の機関、事業所が集まり、情報共有や意見交換を行うことで、こども達が暮らしやすいより良い地域をつくる。



こども支援部会 令和4年度 幹事

幹事

こども応援ネットワーク	佐藤
横浜市北部地域療育センター	尾形
フレンズジム南山田	中野
たすくセンター南教室	鹿島
横浜市教育委員会北部学校教育事務所(SSW)	青木
都筑区役所こども家庭支援課	岡本・矢口
都筑区基幹相談支援センター	吉濱・兼平・八木澤
北綱島特別支援学校	生出



こども支援部会 構成機関

参加機関：109機関

児童発達支援事業所、放課後等デイサービス、養護学校・特別支援学校、北部学校教育事務所、地域ケアプラザ、主任児童委員、子育て支援拠点、相談機関、区役所等、こどもに関わる機関



こども支援部会 昨年度の実施状況

開催回数	年 1 回
幹事会開催数	年 7 回



こども支援部会 これまでの取組

平成28年度：「ライフステージを考える」

平成29年度：「地域とのつながりを作ろう」

平成30年度：「地域資源を知ろう！～マップを作ってみよう！～」

令和元年度：「こどもたちが暮らしやすい街をどうはぐくむか」

令和2年度：「コロナ×こども」アンケート～これから私たちにできること



こども支援部会 昨年度の取組

令和3年度「感染拡大！休校！分散登校！こどもたちの今」
～それぞれの現状を知ろう そして今、つながることのできること～



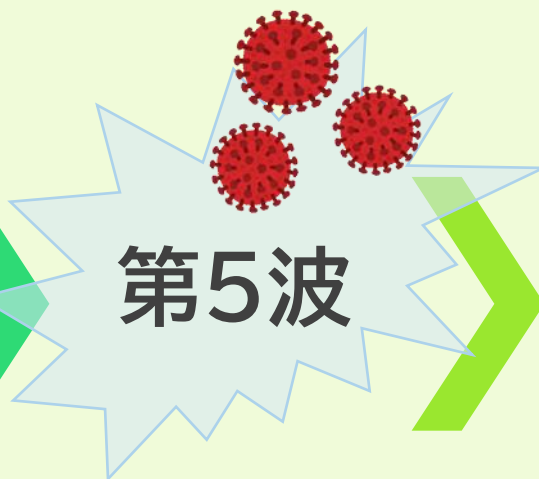
こども支援部会 令和3年度の取組 ②



令和2年度



令和3年度
4月～

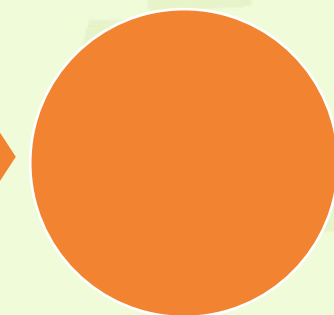


第5波



全体会

9月



急遽 オンライン
ミーティング
開催!



こども支援部会 令和3年度の取組 ③



令和3年度 第1回 こども支援部会

オンライン ミーティングを開催

つながることで
できること



それぞれの機関で、今、
取り組んでいること。



日時	令和3年9月9日(木)10:30~12:00
内容	コロナ禍の現状報告 ① 学校の現状 ② 横浜市北部地域療育センターの現状 ③ 放デイの現状 GW（それぞれの現状を知る） ・それぞれの機関の今の状況について ・困ったこと、聞きたいこと ・今、取り組んでいること ・私たちがつながることで今できること ・すぐに解決できないけれど、検討して いかななくてはいけないこと など
参加機関数	機関(名)



令和3年度 第1回 こども支援部会 事後アンケート抜粋

このような状況下で
情報共有がしにくく、
貴重な機会になった。

各機関、事業所の現状を
聞くことができ良かった。



陽性者が出た時の体験談は、
今後の対応策を考える際に
非常に参考に合った。

他職種の方々の現状や
工夫されていることなどが
共有され、
とても参考になった。

様々な立場の人がいたので、
いろいろな視点から考えることができた。



こども支援部会 令和3年度 まとめ

成果

新型コロナが感染拡大していた大変な時期に、情報共有の機会をつくることができた。

親と子の集いの広場、ケアプラザや主任児童委員等、障害分野以外の方に参加していただけた。

さまざまな機関が入ってグループワークを行ったことにより、確認ができたことがあった。



☆ それぞれができること

- ・安心安全に、可能な限り開所・運営していく。(支援の場の継続)
- ・家族に寄り添い、困った時に相談してもらうこと。

☆ つながることでできること

- ・個人情報に留意しながら情報共有を行う。支援者同士で相談できる場。
- ・自分達では解決できないことを他機関、地域に繋げる。

☆ 引き続き検討していく必要のあること

- ・スムーズに情報共有できるツールの検討。
- ・目の前の人だけでなく、その先の人にもどう届けていくか。
出て来られない人とどう繋がるか。
 - 地域でつながるきっかけを見つける、手をあげる、ひろいあげる。
 - ひとりひとりに合わせた繋がり方、相談の場、相談の仕方を考える。
 - こどもやその家族が誰でも気軽に参加できる場、話ができる場

グループワークで
確認できたこと



相談先がなかった18%の人、出てこられない人とどうつながるか。

- ・ 地域とのつながり、なぜつながれないのだろう。(具体的問題)
- ・ それぞれ(つながって)、きっかけ、しかけづくりが必要。

こどもにかかわる人はたくさんいる。

- ・ 学校、事業所、地域等…うまくつながることができていない。

子育ての孤立感



地域と「つながること、できること」を **具体的** に考えていく

- 地域とつながる必要のあることを検討。実際の取り組みにしてい

地域課題に **具体的** に取組める部会になるよう検討していく

実現に向けて
みんなで
考えたい…

それぞれのやれることを共有し、それぞれの取り組みを繋げる
きっかけづくり、種まきをしていく。

- 参加していただいているたくさんの機関をつなげるきっかけ、しかけづくり



こども支援部会



来年度も

「地域のこども」として、
地域の中で その子らしく
育つために・・・

私たち、こどもをとりまく各機関がつながり、
一緒に考え、具体的な取り組みの実現を、
目指していきます。

